

各 位

会 社 名 株式会社ジェイック

代 表 者 名 代表取締役

佐藤 剛志

(コード番号：7073)

東証グロース・名証メイン)

問 合 せ 先 Corporate Growth Division IR 担当 池本 駿

(TEL. 03-5282-7608)

株式会社アクシアの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、2026 年 10 月 13 日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社アクシアの株式を取得し、子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。なお、本件は、適時開示規則に定める開示基準には該当いたしません、投資判断に有用な情報であると判断し、任意開示するものであります。

1. 株式の取得の理由

■当社の概要

当社は、「可能性を羽ばたかせる」をミッションとして、「強みが輝く世界をつくる」をビジョンに掲げ、主に既卒者（いわゆるフリーター）や大学中退者・大学４年生などを“教育してから”企業にご紹介する「教育融合型人材紹介事業」を主力事業として成長してまいりました。2005 年に既卒者等の就職支援をスタートして以来、これまでに 40,000 名以上※1、7,000 社以上※2 の就職・採用支援をしており、支援にあたっては「就職・採用がゴールではなく、その後の定着・活躍こそがゴール（顧客が求める価値）」という考え方を重視して事業に取り組んでおります。

(※1 2005/5/1～2026/4/30 の当社主催の面接会参加人数)

(※2 2005/5/1～2026/4/30 の当社既卒者等支援サービスの契約締結社数)

■株式会社アクシアの概要

アクシアは、代表取締役の米村歩氏が 2006 年に創業。「自由を手にする生産性を」をミッションに掲げ、中小企業を中心とした顧客のシステムの受託開発を行っております。顧客の生産性を上げる一方で、残業が多い業界の体質にメスを入れるべく、2012 年から「残業ゼロ」に踏み切り、2017 年には一般財団法人日本次世代企業普及機構（通称：ホワイト財団）主催のホワイト企業アワードにおいて労働時間削減部門で大賞を受賞されるなど、自分たちの生産性の向上にも本気で取り組んでこれ、その取り組みをまとめた書籍『完全残業ゼロの働き方改革』、フォロー４万人超の X を通じて発信しておられます。直近では AI 駆動型の開発にも取り組み、更なる顧客と自社の生産性向上に向けて尽力しております。

参考：

『完全残業ゼロの働き方改革』 米村歩・上原梓著 <https://www.amazon.co.jp/dp/4907278659/>

米村歩@日本一残業の少ない IT 企業社長 <https://x.com/yonemura2006>

■株式取得により期待されるシナジー

当社は、上記の教育融合型人材紹介事業や教育研修事業を通して多くの中堅中小企業の顧客群を有しており、アクシアの事業も中小企業からのシステムの受託開発であることから、アクシアのより安定的な受注及び業績拡大に繋げることができると考えております。

また、独立行政法人中小企業基盤整備機構が 2026 年 3 月に発表した「中小企業の A I 等の利活用に係る実態調査」によると、中小企業（中小企業基本法における中小・小規模企業の定義に基づく）の AI 導入率は 20.4%と、生成 AI を中心に徐々に導入は進んでいるものの、総務省が 2026 年 7 月に発表した「令和 8 年度版情報通信白書」において、生成 AI 活用について「組織的な取組はない」と回答した企業は全体の 27.0%に対して中小企業に限定すると 45.6%と高く、まだまだ部分的な取り組みが多く、効果が限定的です。アクシアが残業ゼロを実現・継続してきた知見に加え、AI 駆動型開発で培った経験を踏まえた中小企業における伴走型の AI 導入支援や開発支援 AI ツールの提供なども見据えていきたいと考えております。

2024 年 2 月にグループジョインした株式会社エフィシエントはシステムの受託開発及びシステムエンジニアリングサービス事業を行っており、開発リソースの相互融通や AI 人材の育成においてもシナジーを発揮してまいりたいと考えております。

参考：

- ・独立行政法人中小企業基盤整備機構「中小企業の A I 等の利活用に係る実態調査」

https://www.smrj.go.jp/research_case/questionnaire/fbrion0000002pjw-att/202603_AI_point.pdf

- ・総務省「令和 8 年度版情報通信白書」

<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r08/pdf/00zentai.pdf>

2. 異動する子会社（株式会社アクシア）の概要

(1)	名	称	株式会社アクシア					
(2)	所	在	地	東京都千代田区九段南一丁目 5 番 6 号りそな九段ビル 5F				
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 米村 歩						
(4)	事	業	内	容	システムの受託開発			
(5)	資	本	金	1,000 万円				
(6)	設	立	年	月	日	2006 年 2 月 16 日		
(7)	大株主及び持株比率	米村 歩 100.0%						
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。					
		人 的 関 係	該当事項はありません。					
		取 引 関 係	該当事項はありません。					
(9)	当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態							
	決算期		2024 年 3 月期		2025 年 3 月期		2026 年 3 月期	
	純 資 産		11,711 千円		32,694 千円		44,506 千円	
	総 資 産		31,855 千円		52,139 千円		66,199 千円	
	1 株 当 たり 純 資 産		58,558.30 円		172,077.06 円		234,245.61 円	
	売 上 高		78,517 千円		101,406 千円		113,683 千円	
	営 業 利 益		2,066 千円		21,907 千円		14,676 千円	

経 常 利 益	2,067 千円	23,528 千円	14,613 千円
当 期 純 利 益	1,997 千円	22,782 千円	11,812 千円
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	9,988.08 円	119,910.43 円	62,168.55 円
1 株 当 たり 配 当 金	0 円	0 円	0 円

注) 株当たり純資産、1株当たり当期純利益及び1株当たり配当金は、各期末における自己株式控除後の発行済株式数に基づき算出しております。

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏 名	米村 歩
(2) 住 所	本人の意向を踏まえ非開示とさせていただきます。
(3) 上 場 会 社 と 当 該 個 人 の 関 係	該当事項はありません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 個) (議決権所有割合：0.0%)
(2) 取 得 株 式 数	190 株 (議決権の数：190 個)
(3) 取 得 価 額	取得価額は、相手方との守秘義務契約を締結しているため非開示としますが、算定については、第三者によるデューデリジェンスの結果を踏まえ、適正に決定しております。
(4) 異動後の所有株式数	190 株 (議決権の数：190 個) (議決権所有割合：100%)

5. 日 程

(1) 取 締 役 会 決 議 日	2026 年 10 月 13 日
(2) 株式譲渡契約締結日	2026 年 10 月 13 日
(3) 株 式 譲 渡 実 行 日	2026 年 11 月 1 日 (予定)

6. 今後の見通し

本件株式取得により、2026 年 11 月 1 日付にて株式会社アクシアは当社の連結子会社となる予定であります。子会社化に伴う当社の当期連結業績への影響は精査中であります。今後、その影響が明らかになり次第、お知らせいたします。

以 上

(参考) 当期連結業績予想 (2026 年 3 月 13 日公表分) 及び前期連結実績

	連結売上高 (百万円)	連結営業利益 (百万円)	連結経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)
当期連結業績予想 (2027 年 1 月期)	5,024	254	240	125
前期連結実績 (2026 年 1 月期)	4,475	203	193	130